

1 全体目標	学校番号	31	学校名(課程)	長野県上田東 高等学校(全日制)
○ 社会的、職業的に自立した人間の育成。変化の時代を行く抜く柔軟な思考力を持つ人間の育成。				

2 現状・課題
・自分自身の進路や社会、勤労に対して、自主性、当事者意識の育成。 ・校内のカリキュラムマネジメントについての共通認識を高めること。

3 つけたい力
【基礎的・汎用的能力】人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力を含める。学校で言い換えた力でもよい。
a 自己決定力: 自己を理解し、「何をしたいのか」を自らに問いかけ、自らの頭で考え、決める力。
b 実行力: 目標達成のために時間を管理し、計画を立てて実行する力。失敗を恐れずに挑戦する積極性。
c コミュニケーション能力: 自分の意思を正確に伝え、相手の考えも正しく理解する力。
d 情報活用能力: 必要な情報を収集・整理し、スピーチやプレゼンテーションを通して人に伝える能力。

4 内容	
指導項目	指導方針(対応する項目)
① 自己の在り方、生き方を考え、将来設計と社会参画の意識を醸成する	ア 学校生活全般の活動がキャリア教育の場であるとの認識を職員生徒が共有する。 イ 取り組みの有機的関連を意識し、系統的持続的な指導を行う。
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ 社会人講師講演会・就業体験等は、事前・事後の指導を重視し、獲得できた力の確認をする。(②③)
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促し、将来の職業を考える	エ 年度末には分析評価を行い改善点を明確にする。(①) オ 講演会・授業などを通じて、様々な現実的課題・人の生き方について考察させる。 カ 学校生活で習得した技術・知識と社会の関連を意識させる。(②④)
④ 卒業後の進路を選択し、実現をめざす	キ 家庭・地域の産業・進路先学校を活用し、幅広い体験活動を推進する。(②③) ク 課題別学習等を通じて主体的な姿勢や表現力を育成する。(②)

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等(実施学年)
教科の授業	・授業内容と社会生活との関連性を重視する。 ・表現力、判断力、思考力の育成を念頭に、プレゼン等双方向的な活動を積極的に導入する。
総合的な探究の時間	・進路別の課題にあわせた授業の中で、SDGsに関連する課題・地域の課題・自分自身の課題等を発見し、解決策を探究する。
特別活動	・社会人講師等による講演会、小論文(1～3年) ・就業体験・看護医療体験・大学研究(1～2年) ・科目選択・進路選択のための研究
校外の体験活動(就業体験活動等)	・就業体験(就職・専門学校進学希望者)(1～2年) ・医療看護体験・ボランティア体験(医療系進学希望者・福祉系進学希望者)(1～2年) ・大学研究(模擬授業・大学見学等)(1～3年) ・総合的な探究に関わる実地調査(3年)
地域や産業界等との連携	・体験的な学習(事前・事後指導を含む)。 ・総合的な探究に関わる実地調査 ・地域の課題の研究(希望者、大学との連携を模索)
評価	・それぞれの取り組みに際してのアンケート調査と分析の徹底 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用 ・ルーブリック評価
中学校との連携(指導の継続性)	・学校説明会・体験入学などの機会にキャリア教育を説明

校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育係主任1名＋（進路係1名・各学年より1名） ・学年キャリア係を通じて密接な連携により、学校全体の推進体制を確立。
---------	--

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣・学習習慣の形成 ○進路研究 	<ul style="list-style-type: none"> ○自己理解を基礎とする生き方、社会貢献の探求 ○進路研究 	<ul style="list-style-type: none"> ○将来設計 ○希望分野についての研究 ○進路実現
主 な 取 組	<ul style="list-style-type: none"> ○高校生活への適応と対人的対応方法 ○進路研究・選択科目の研究 ○体験的学習1，事前事後学習 	<ul style="list-style-type: none"> ○体験的学習2，事前事後指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○進路の具体的な目標設定と実現までの具体的な計画の設計 ○総合的時間による個別の課題研究
評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委) ・職員アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委) ・職員アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒意識調査(県教委) ・職員アンケート・進路状況

年間指導計画と各取組の関連

*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他(面接・評価等)
1 年	4 スタディーサポートによる生活・学習・意識調査		4 新入生オリエンテーション 5 キャリアガイダンス①	4 生活実態調査・面談
	7			7 懇談面接
	夏 休 日		□ボランティア・医療看護体験(希望者) □就業体験(希望者)	
	9 小論文模試①		9 □大学見学・職場見学 9 キャリアガイダンス②	生徒意識調査(県教委)
	12			12 懇談面接
	1 労働の意義とルール(現代社会)	探究授業の見学	3 進路ガイダンス 3 3年生と語る会	
3 春 休 日		□ボランティア体験	年間評価と次年度計画	
2 年	4 小論文模試①	4 自分の関心を知る 自分と接点のある仕事・分野を知る	4 新入生への高校生活レクチャー 体験的学習のオリエンテーション 事前指導	
	7 電話のマナー・話し方のマナー(現代文)	7 学部・学科研究 キャンパス見学計画	6 進路説明会(選択科目)	7 懇談面接
	夏 休 日		□体験的学習(就業体験・大学研究・ボランティア体験・医療看護体験)	
	9 小論文模試②	9 探究スキルのトレーニング	9 事後指導(レポート作成等) 個人面談(選択科目)	
	12	12 プチ課題		12 懇談面接
	1 卒業生探究展示の鑑賞 2 小論文模試③ 3 スタディーサポートによる生活・学習・意識調査	1 探究テーマ決定 2 志望学部・分野とのマッチング確認	1 センターチャレンジ 3 卒業生と語る会 3 □大学見学	生徒意識調査(県教委)
3 春 休 日		□ボランティア体験	年間評価と次年度計画	
3 年	4 小論文模試① 6 小論文模試② 7 面接の方法・履歴書志望理由書の書き方(国語表現)	4 総合の時間の進め方・計画 6 調査・まとめ 7 発表会(中間報告)	5 進路キャリア説明会 6 志望進路決定と実現に向けた計画立案	7 懇談面接
	夏 休 日	テーマ研究を軸とした志望理由の作成	□オープンキャンパス(希望者) □看護医療体験(希望者)	
	9 小論文模試③	9 継続研究 9 学部・学科分野別学習		
	12			12 懇談面接 生徒意識調査(県教委)
	1 卒業論文製作(国語表現)	1 設定したテーマごとのまとめ	3 社会人ガイダンス	年間評価と次年度計画
	3			